

「川に学ぶ体験活動協議会」活動紹介

NPO法人川に学ぶ体験活動協議会 事務局長 斉藤 隆

川に学ぶ体験活動協議会（略称RAC）は、「川の指導者」の養成や様々な活動を通じて川と人々との関係をより深いものにしていくことを目的として、平成12年9月に設立され、平成18年6月現在、120団体が加入しています。今回は新しい役員体制と、最近の活動や予定をご紹介します。

（1）新役員体制について

平成18年6月10日開催された当法人の通常総会および第1回理事会で、下記の方々を始め29名の方が理事として選出されました。

代表理事 藤吉洋一郎（大妻女子大学）
副代表理事 田口哲明（NPO法人水環境北海道）
藤芳素生（社）日本河川協会
久住時男（見附市長）

理事／総務部会長

深川明俊（江戸川・水フェスタinいちかわ実行委員会）

理事／人材育成部会長

北川健司（NPO法人広域防災水難救助捜索支援機構）

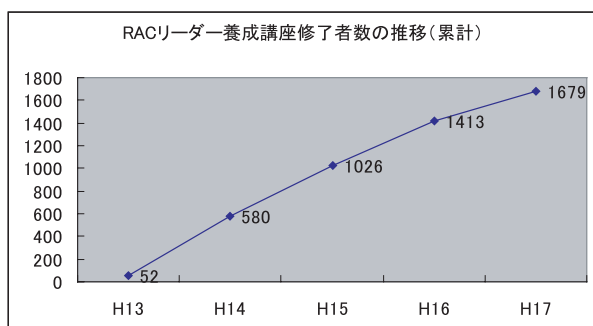
理事／広報部会長

原田秀夫（TERA子野アドベンチャー）

※紙面の都合上紹介できない理事、監事、顧問については当法人のホームページで紹介しています。

（2）RAC指導者の登録状況

RAC指導者養成制度は平成13年度より始まり、平成17年度までに累計で1,679名の方が初級に該当するRACリーダー養成講習会を修了しました。



当法人のホームページでは、RAC登録指導者の検

索が可能となりましたので、是非ご活用ください。

（3）講座テキスト（「川と人、社会、文化の関わり」編）

平成17年度の河川整備基金助成事業によって、川の指導者養成講座を開催する際に活用できるテキストが関係各社の協力により完成しました。当該テキストは「川と人、社会、文化の関わり」という科目に特化した内容で編集しています。ご希望の方には実費（印刷費700円+送料）で配布いたします。数に限りがございますので予めご了承ください。



（4）平成18年度の川に学ぶ体験活動全国大会について

平成17年度に福島県会津若松市/阿賀川を中心に開催した同大会は、今年関東（東京都内）にて平成18年12月2日（土）・3日（日）にシンポジウム形式で開催の予定です。メインテーマとしては、河川等での体験活動時に最も関心の高い「安全対策」を中心に、活動ノウハウの交換及び共有が出来るような多数の分科会を行う予定です。

<今後に向けて>

川と人が共存できる暮らし、つまり「川に学ぶ社会」に、川での多くの感動を増やすことで、一歩でも近づくことが出来れば幸いです。

《NPO法人川に学ぶ体験活動協議会》

東京都中央区入新川2-10-6 カヤマビル703号

TEL.03-5542-7577 FAX.03-5542-7577

<http://www.rac.gr.jp/>